

巖木

巖木夏まつり

2025巖木夏まつりが巖木町保健センターと巖木コミュニティセンターで開催されました。開会式は、認定こども園巖木さくらんぼの園児による「巖木音頭」の元気な歌声で始まりました。

まつりでは、巖木公民館子ども教室の子どもたちが講師となったデコクリップづくりやバルーンアートづくりなどの体験型イベントのほか、モーヴィからつの人気遊具で無料で遊べるなど、思い切り遊ぶ子どもたちの声が響いていました。

また、巖木おはなしランドによるピアノや歌を取り入れた参加型の絵本の読み聞かせもあり、会場は大いに盛り上がっていました。ほかにも電気自動車の展示、キッチンカーや食生活改善推進協議会巖木支部によるカレー販売などもあり、赤ちゃんから大人まで多世代で楽しめるイベントになりました。

(8月22日)



浜玉

サニーフェスティバル

夏休みに家族みんなで楽しめる「サニーフェスティバル」が開催され、浜崎海岸はたくさんの来場者でにぎわいました。

特設ステージでは、たくさんの子どもダンスチームが家族の応援を受けながらキラのあるダンスを元気に披露しました。

海岸のサップボード体験では、最初ひざをついて乗っていた子どもたちも、すぐにボード上に立ち、パドルで海水をこいで、海上散歩を楽しんでいました。竹の水鉄砲づくり体験でお母さんといっしょに作った水鉄砲の試し撃ちをしていた女の子は、上手に作れたようで、力を込めて棒を押すと、水はまっすぐ勢いよく飛んでいきました。

子どもたちは、それぞれに楽しい時間を過ごし、夏休みのいい思い出ができたようです。(8月24日)



肥前

増田夏祭り

肥前町高串地区で、増田夏祭りが開催されました。増田神社は、全国で唯一、警察官をまつる神社で、当時不治の病として恐れられていたコレラが大流行した明治28年に、高串地区に派遣され、懸命に防疫に尽くすも、自らも感染し殉職された増田敬太郎巡査がまつられています。

夏祭りは、増田神社境内で式典が執り行われたあと、増田巡査の山笠と鯛の山笠が、子どもたちの囃子の演奏に合わせて高串地区内を巡行しました。夜は祭りのフィナーレとして、花火が打ち上げられ、夏の夜空を彩りました。

(7月27日)



市長の ひとこと



「Fantastic City 唐津」コラボが
始動します！FANTASTIC SXバー
の澤本夏輝さんと中島颯太さんに
唐津の魅力発信をしていただき
10月13日の公開記者会見をスタート
にさまざまなコラボレーションで
唐津をPRしますので皆様
楽しみにして下さい。

唐津市長 峰 達郎

取材のオフショットや掲載していない写真を
広聴広報課インスタグラムで紹介！



七山

地域をつなぐ架け橋に「鳴神橋」^{なるかみはし} 利用再開！

老朽化により令和5年5月に崩落した、七山の「鳴神橋」が完成し、8月20日に落成式が行われました。鳴神橋は平成8年に建設され、夏場には橋の下の玉島川で川遊びを楽しむ人々にぎわいます。新しい橋は令和6年8月30日に着工し、木製から鋼製に改修することで耐久性を高めました。長さ35メートル、幅2.5メートルと、規模は以前と変わりません。落成式当日は抽せん会などのイベントが開催され、参加者は「豪雨被害と橋の崩落が重なり大きなショックだったが、こうして早く完成して本当にありがたい。地元住民と七山を訪れる人をつなぐ架け橋になってほしい」と、完成を喜んでいました。（8月20日）



鎮西

稲刈り体験で秋の恵みを実感

打上小学校4～6年生児童と保護者などが、今年4月末に植えた稲が無事収穫の時期を迎え、稲刈りを行いました。この体験は、農業の大変さや楽しさ、食の大切さを学んでもらおうと約20年前から地域の人の協力のもと毎年行われていて、児童たちは田んぼの端に一列に並び、鎌を手に一束ずつ丁寧に稲を刈り取りました。

児童たちは「暑いけど楽しい、自分で植えたお米を食べるのが楽しみ」と話していました。

収穫したコメは、家庭科の授業で調理して食べるだけでなく、全校児童や地域の人に配られる予定です。（8月28日）



まちがどのリポート



8月17日は、お盆から続く日曜日で、連休の最終日となる人も多く、神田区納涼祭は家族連れなどにぎわいました。

飲食ブースも大人気です。焼鳥やカレーなどがあり、値段も超特価と好評で完売しました。かき氷も販売され、暑い中でいただく冷たいものは幸せを感じますね。売れ行きも好調でした。

沖縄舞踊エイサーのステージイベントでは、観客も一緒に踊りを体験できる場面がありました。これは、沖縄の方言でかき混ぜるという意味で「カチャシー」というそうです。その名とおり、出演者も観客もごちゃ混ぜ状態で、みんなで楽しんでいる様子が伝わってきました。

この時期は、みなさんのお近くでも盆踊りや夏祭り、納涼祭など暑さを吹き飛ばす楽しい催し物があつたと思います。特に、盆踊りをするところが多いでしょう。神田区納涼祭でも盆踊りが行われていました。

誰でも参加でき、その場で見ながら踊れて、なぜかしら充実感がわくのです。伝統文化として大切にしていきたいですね。（取材地：長松小学校運動場）

市民リポーター

まうおかゆみこ
松岡 由美子

にぎわった夏の思い出！神田区納涼祭



▲リポートはこちら